

### 【衛生費】

(質問) 拡充される乳幼児等医療費助成事業が8月1日に開始となっているが、4月1日から開始できないか。

(答) システムデータの更新と医療関係機関との契約変更に時間を要することから8月になる。

(質問) 肺炎球菌ワクチン接種は、町内医療機関に限らず、掛かり付けの病院で接種できないか。

(答) この予防接種は初めての取り組みで、新年度は町内の医療機関限定で実施する。



(質問) 女性の乳がん検診で6千500円の助成となっているが、平成22年度から始まる30代女性の乳がん検診の助成も同じなのか。

(答) 今までの40歳以上の対象者に対する助成に加え30代女性にも個人負担を軽減するため助成を行う。比較的発見

しにくいとされる30代女性は、マンモグラフィとエコー検査の両方の検査を行い精度の高い検診を受けてもらうよう進める。

(質問) 中空知衛生施設組合(こみ処理)負担金は、トン当たりの処理料金が上がったと聞くが、住民負担も値上げするのか。

(答) 住民負担は、中空知の市町で広域的に検討している。統一した見解が出された時点で料金改定する。

(質問) 食用廃油の回収にペットボトルを使用するとあるが、大きさの基準はあるのか。

(答) 使用済みペットボトル500mlと考えている。

### 【農林水産業費】

(質問) 農産物ブランド化推進事業で、東京にアンテナショップを設ける理由は。十津川村との関係もあり関西方面が浸透しやすいと考えるが。

(答) 関東に絞っているのではないが、東京でも新十津川町の農産物を購入したいとの要望もあり検討している。

(質問) 戸別所得補償について、本町農家にもたらす影響は。また、農業振興公社につ

いて町長の考えを聞きたい。

(答) 平成22年度から始まる戸別所得補償は、生産数量配分に協力した者に対し10万円あたり1万5千円補償するもの。新十津川町の割り当て面積は約3千500haで交付額は5億2千万円と試算する。これまでの転作奨励金が約3億5千万円とすると、その差額が農家の所得増となる。農業振興公社の設立については、担い手の養成と耕作放棄地を未然に防ぐことを目的としている。

### 【商工費】

(質問) 割増商品券の予算要求は90万円と商工会から聞いていたが、80万円とした理由について。

(答) 要望額の概ね9割でお願いしたいという考えで予算措置をした。

### 【教育費】

(質問) 新十津川農業高校の遠距離通学者への支援内容は。

(答) 下宿費用の支援と通学費の支援を行っている。

(質問) 学校給食における地場産品の利用状況は。

(答) 米は100%町内産を使用しており、農業高校からも野菜を供給している。食材全体に占める町内産農産物の割合は約12%となっている。

### アートの森関連質疑 (旧吉野小学校改修)



(質問) 新十津川町アートの森整備事業内容は。

(答) 旧吉野小学校の体育館、教室の一部を改修し、彫刻家の作品3点を展示するスペースや彫刻体験スペースなどを設ける。平成23年度のオープンに向けて指定管理者を公募により募集し選定する。改修費用8千680万円は、補助金と過疎債(交付税として財源補てん7割)を充当する。

(質問) 展示作品3点は、町が全て購入するのか。

(答) 作品の一部について製作委託するが、購入はしない。

(質問) 吉野地区住民の協体制度は。

(答) これまで吉野小学校で行っていた草刈りやカラムシ防除等を引き続きお願いしている。

(質問) 将来的にやっていけないのか非常に不安に思うが。

(答) 閉校記念碑も芸術性に配慮したものとなり、トップダウンの完成に伴う見学者も視野に入れつつ、この施設が観光の一助となるよう期待している。芸術とは生産性を求めるのではなく、跡地利用が前提にあり、存続と利活用の両面から検討した結果、アートの森構想となった。

(質問) 工事は地元業者でも可能なのか。

(答) 改修工事の内容は、特殊な内容ではないので地元業者で対応できる。

(質問) 平成23年度以降の管理経費をどう考えているか。

(答) 開館期間の管理経費は100万円程度と試算しているが、指定管理者への委託料は考えていない。